

◎ 八王子市「いのちの大切さを共に考える日」

校長 福岡 大作

八王子市では6月に、全小中学校で「いのちの大切さを共に考える日」の取組を実施しています。いじめによる悲惨な事故がきっかけですが、あらためて、命の大切さを胸に刻みこんでほしいと願っています。6月10日（火）の児童朝会での校長講話の内容の一部を紹介します。ご家庭でも話題にしていたけると幸いです。もちろん、朝会以前に話していただいてもかまいません。



絵本の最後のセリフは、朝会後にお子さんに聞いてみてください。

今日は、この世の中で、みなさんに一番大切にしてもらいたいもののお話をします。

こういったら、2年生以上の人の中には、「あ、あれのことだな」と思う人がたくさんいるのではないのでしょうか。それは、誰でも、かならずもっているものです。大人も子供ももっています。男の人・女の人・どんな性別の人でも持っています。どこの国で生まれたとか、運動が得意とか苦手とか、勉強が好きとか嫌いとか、そんなことに関係なく、みんなが一つずつもっています。そして、みんなが一つしかもっていません。

みなさんに一番大切にしてもらいたいもの、それは、いのちです。

いのちは、だれかにあげることはできないし、だれかからもらうこともできません。そして、一度なくしてしまったら、ゲームやお話の世界とちがって、二度と取り戻すことができないのです。

一人にひとつずつしかない、かけがえのないいのちを大切にしてほしい。先生たちやうちの人たちは、そう強く願っています。

今日は、いまから、みなさんが、いのちをもって生まれてきたときのお話の絵本を読みたいと思います。

「うまれてきてくれて ありがとう」文：にしもとよう 絵：黒井健（株）童心社

さあ、これが最後のページです。ママのセリフがどんな言葉なのかは、もう、わかったかな。

みなさんが、うまれたときに、同じ気持ちになった人が必ずいるはずです。

今日は、ちょっと出しゃばりすぎだけど、かわりに校長先生が、みなさん一人一人に言います。

『

』

◎ まねされたくないことは、しない

市内在住の方（Aさん）から、お礼の手紙が届きました。そこに書かれていたことは、..

Aさんのお母様が道で転倒した際、車で通りかかった女性が簡単な手当てをしてくれ、迎えの家族が到着するまで、話し相手となって付き添ってしてくれたそうです。首から下げていた名札から、その女性が東浅川小の保護者であることが分かったとのこと。その女性は、『子供の担任は生徒思いの優しい先生で、人を大切にしよういつも教えてくれている。「誰かを傷つけたら先生は怒るよ!」とも。せっかく子供が教わっていることを、自分たち周りの大人も、自然と実践できるようになりたいので、毎日練習中。』と話していたそうです。わざわざお知らせくださったAさんに、「練習」の成果を示してくださった保護者の方に、それから、教師の思いをしっかり受け止めてくれた児童に、深く感謝いたします。

子供は、大人の良い行動を、いつでも必ず手本にするわけではありません。しかし、往々にして、子供は、良いことも悪いことも大人のまねをします。行動も、考え方も。

まねされたい生活を心がけるようにし、「まねされたら困るなあ」ということは、慎まなければならないと思いました。

◎ 不登校総合対策「つながるプラン」

八王子市では、不登校児童・生徒を積極的に支援することを目的として、令和5年度からの5か年計画として、八王子に生まれ育つ子供たち「みんなが八王子の宝」を合言葉に、不登校対策の方向性を示した「つながるプラン」を策定しました。

詳細については、

- ・市立小・中・義務教育学校における不登校総合対策「つながるプラン」(R5.6.24)

https://www.city.hachioji.tokyo.jp/contents/shigikai_1/gikainokatudou/iinnkai/bunnkyoukeuizai/p032425_d/fil/tsunagarupuran-2.pdf

- ・不登校総合対策「つながるプラン」を策定 ～みんなが八王子の宝～(R5.8.23プレスリリース)

https://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisei/001/001/009/001/p023092_d/fil/050828futoukou.pdf

をご覧ください。

また、市教委から以下の案内が来ておりますので、ご紹介いたします。

不登校をテーマとした保護者サロン

不登校の子供たちを支援するために、保護者対象の講演会を開催します。講演の中で小グループに分かれ、参加者の皆さん同士で日頃感じている思いや悩みをわかち合う時間も予定しています。どうぞお気軽にご参加ください。



1 対 象 市内在住の小・中学生の保護者

2 日 時 6月28日(土) 午前10時～正午

3 会 場 教育センター 大会議室(八王子市散田町2-37-1)

4 内 容

(1) 講演 不登校の子供たちの声

～子供たちとのかかわりから見てきた「気持ち」と「これから」～

講師 特定非営利活動法人 青少年自立援助センター 山本 依里子 様

(2) 小グループでの話し合い

5 定 員 60名(先着順)

6 申込み 6月2日(月)から電話で、高尾山学園内

教育指導課登校支援担当 TEL 663-3216 まで

6月の行事予定



生活指導目標 おちついて生活をしよう
給食指導目標 マナーを守って楽しく食事をしよう
保健指導目標 歯を大切にしよう

		行 事 等
1	日	
2	月	ふれあい月間①始 4時間授業【1年】 習熟の時間【2年】 社会出前授業【4年】 まちたんけん【2年】 3・4校時
3	火	児童集会 ぐんぐんタイム 体力調査（予備日）
4	水	委員会活動③
5	木	校外学習【6年】
6	金	日光移動教室保護者説明会【6年】
7	土	
8	日	
9	月	安全指導 4時間授業【1年】 習熟の時間【2年】 おはし名人になろうウィーク始
10	火	いのちの大切さを共に考える日 児童朝会 水泳指導始 たてわり班遊び① ぐんぐんタイム
11	水	こころの劇場【6年】 5時間授業【5年】
12	木	PTA会費集金日
13	金	避難訓練（引き取り訓練・校庭） 6時間授業【全】
14	土	
15	日	
16	月	4時間授業【1年】 校外学習【4年】 習熟の時間【2年】
17	火	児童朝会 歯科検診【全】 ぐんぐんタイム
18	水	
19	木	陵南中訪問【6年】
20	金	おはし名人になろうウィーク終
21	土	
22	日	
23	月	なかよし映画会週間始 4時間授業【1年】 習熟の時間【2年】
24	火	校外学習【3年】 ぐんぐんタイム
25	水	クラブ活動④
26	木	
27	金	なかよし映画会週間終 色覚検査【4年】
28	土	青少対クリーン活動
29	日	移動教室【5年】始
30	月	4時間授業【1年】 移動教室【5年】終 ふれあい月間①終 定期健康診断終 習熟の時間【2年】

※5月30日（金）現在の予定ですので、今後の状況によって変更されることもあります。変更がありましたら Home&School や HP でお知らせいたします。

保健室より

養護 柏葉 はるか

保健室では自分の思いを大切に、自分の健康に目を向け、自己決定するお手伝いをしています。何かあったときに、いつでも大人が守ってあげることができれば良いのですが、いつかは自分で考えて問題を解決していかなければなりません。

まだまだ、時間はありますが、少しずつ少しずつ練習していくことが大切ではないかと考えています。

けがをした時や心身のことで困っている時に自分の言葉で言い表すことは難しいですが、一生懸命子供たちが伝えてくれ、どうしたら良いのか考え、成長していく姿をみることができるのが私の楽しみです。

そして、保護者の皆様に日々様々なご協力をしていただき、感謝しております。

あんず学級 3年目に入りました

あんず学級担任

特別支援学級の「あんず学級」に在籍している児童は、現在1～6年生までいます。3グループに分かれて学習することが多いですが、体育や給食は全員一緒なので、毎日異学年と関わり合いながら生活しています。

1時間目の朝の会では、予定の確認の他に、運動能力の向上を目指して体幹を鍛える運動を積み重ねています。最初はできなかったことが、「できた」と実感できる場の一つです。スモールステップを大事にしながら、これからもいろいろなことに挑戦してほしいです。

校外学習や運動会などの行事では、同学年の児童と一緒に活動し、たてわり班活動では、いろいろな班に入って交流していきます。一緒に生活する中で、互いの理解や成長につながることを強く願っています。